

議 事 日 程 第 5 号

平成27年6月30日（火）午前10時開議

（総務文教常任委員長報告）

日程第 1 議第52号 米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について

日程第 2 議第53号 米沢市市税条例の一部改正について

日程第 3 議第54号 米沢市行財政改革推進市民委員会条例の一部改正について

日程第 4 閉会中の継続審査の申し出について

（民生常任委員長報告）

日程第 5 請願第5号 年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書提出方請願

（産業建設常任委員長報告）

日程第 6 議第55号 市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について

日程第 7 議第56号 市道路線の認定について

日程第 8 請願第3号 TPP交渉に関する国会決議の順守を求める意見書提出方請願

日程第 9 請願第4号 TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の厳守を求める意見書提出方請願

（予算特別委員長報告）

日程第10 議第57号 平成27年度米沢市一般会計補正予算（第2号）

日程第11 議第58号 平成27年度米沢市立病院事業会計補正予算（第1号）

日程第12 発議第5号 TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の順守を求める意見書の提出について

日程第13 発議第6号 米沢市議会会議規則の一部改正について

日程第14 議員派遣の件について

~~~~~

## 本日の会議に付した事件

議事日程第5号と同じ

### 出欠議員氏名

#### 出席議員（24名）

|       |   |   |   |   |    |       |       |   |   |   |    |    |
|-------|---|---|---|---|----|-------|-------|---|---|---|----|----|
| 1 番   | 木 | 村 | 芳 | 浩 | 議員 | 2 番   | 相     | 田 | 克 | 平 | 議員 |    |
| 3 番   | 島 | 貫 | 宏 | 幸 | 議員 | 4 番   | 小     | 島 |   | 一 | 議員 |    |
| 5 番   | 佐 | 藤 | 弘 | 司 | 議員 | 6 番   | 山     | 田 | 富 | 佐 | 子  | 議員 |
| 7 番   | 相 | 田 | 光 | 照 | 議員 | 8 番   | 成     | 澤 | 和 | 音 | 議員 |    |
| 9 番   | 中 | 村 | 圭 | 介 | 議員 | 1 0 番 | 鈴     | 木 | 藤 | 英 | 議員 |    |
| 1 1 番 | 皆 | 川 | 真 | 紀 | 子  | 議員    | 1 2 番 | 堤 |   | 郁 | 雄  | 議員 |
| 1 3 番 | 島 | 軒 | 純 | 一 | 議員 | 1 4 番 | 鳥     | 海 | 隆 | 太 | 議員 |    |
| 1 5 番 | 佐 | 藤 | 忠 | 次 | 議員 | 1 6 番 | 山     | 村 |   | 明 | 議員 |    |
| 1 7 番 | 工 | 藤 | 正 | 雄 | 議員 | 1 8 番 | 齋     | 藤 | 千 | 恵 | 子  | 議員 |
| 1 9 番 | 海 | 老 | 名 |   | 悟  | 議員    | 2 0 番 | 高 | 橋 | 英 | 夫  | 議員 |
| 2 1 番 | 高 | 橋 |   | 壽 | 議員 | 2 2 番 | 小     | 久 | 保 | 広 | 信  | 議員 |
| 2 3 番 | 太 | 田 | 克 | 典 | 議員 | 2 4 番 | 我     | 妻 | 徳 | 雄 | 議員 |    |

#### 欠席議員（なし）

### 出席要求による出席者職氏名

|   |   |   |   |     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市 | 長 | 安 | 部 | 三十郎 | 副 | 市 | 長 | 小 | 林 | 正 | 夫 |   |   |   |   |   |   |   |
| 総 | 務 | 部 | 長 | 須   | 佐 | 達 | 朗 | 企 | 画 | 調 | 整 | 部 | 長 | 我 | 妻 | 秀 | 彰 |   |
| 市 | 民 | 環 | 境 | 部   | 長 | 菅 | 野 | 紀 | 生 | 健 | 康 | 福 | 祉 | 部 | 長 | 堤 | 啓 | 一 |
| 産 | 業 | 部 | 長 | 山   | 口 | 昇 | 一 | 建 | 設 | 部 | 長 | 穴 | 戸 | 義 | 宣 |   |   |   |
| 会 | 計 | 管 | 理 | 者   | 神 | 田 | 仁 | 総 | 務 | 課 | 長 | 安 | 部 | 道 | 夫 |   |   |   |
| 財 | 政 | 課 | 長 | 後   | 藤 | 利 | 明 | 総 | 合 | 政 | 策 | 課 | 長 | 渡 | 辺 | 勅 | 孝 |   |

|                 |       |                |      |
|-----------------|-------|----------------|------|
| 水道部長            | 杉浦隆治  | 病院事業管理者        | 芦川紘一 |
| 市立病院<br>事務局長    | 加藤智幸  | 教育委員会<br>委員長   | 高橋英機 |
| 教育長             | 原邦雄   | 教育部長           | 船山弘行 |
| 教育指導部長          | 情野正   | 農業委員会<br>委員長   | 伊藤精司 |
| 農業委員会<br>事務局長   | 町田和利  | 選挙管理委員会<br>委員長 | 小林栄  |
| 選挙管理委員会<br>事務局長 | 生田英紀  | 代表監査委員         | 大澤悦範 |
| 監査委員<br>事務局長    | 宇津江俊夫 |                |      |

~~~~~

出席した事務局職員職氏名

事務局長	高野正雄	事務局次長	三原幸夫
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	青木重雄
主 任	渡部真也	主 任	我妻政仁

~~~~~

午前１０時００分 開議

○海老名 悟議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第５号により進めます。

○海老名 悟議長 ここで、去る６月17日、東京日比谷公会堂において開催されました第91回全国市議会議長会定期総会におきまして、表彰並びに感謝状を受けられました方に、表彰状並びに感謝状の伝達を行います。

事務局長がお名前をお呼びいたしますので、前にお進みください。

○高野正雄事務局長 それでは、お名前をお呼びいたしますので、演壇前にお進みいただきたいと思ひます。

議員在職20年以上表彰、15番佐藤忠次議員。

平成26年度全国市議会議長会の「地方行政委員会委員長」並びに「国と地方の協議の場に関する特別委員会委員」感謝状受賞、13番島軒純一議員。

〔表彰状の伝達〕（拍手）

○海老名 悟議長 ここで、大変僭越ではありますが、私から一言お祝いの言葉を申し上げます。

ただいま表彰状の伝達をいたしました佐藤忠次議員におかれましては、市議会議員として20年以上にわたり地方自治の振興発展に多大な功績を上げられ、このたび全国市議会議長会より表彰を受けられました。まことにめでとうございます。

また、島軒純一議員におかれましては、平成26年度全国市議会議長会の「地方行政委員会委員長」並びに「国と地方の協議の場に関する特別委員会委員」を務められ、同会より感謝状を受けられました。まことにめでとうございます。

佐藤忠次議員、島軒純一議員におかれましては、

今後とも市勢発展と市民福祉の向上のため、なお一層の御活躍をお願い申し上げ、お祝いの言葉といたします。本当におめでとうございました。

日程第１ 議第52号米沢市一般職の職員  
に対する退職手当支給条例の一部  
改正について外2件

○海老名 悟議長 次に、日程第１、議第52号米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正についてから日程第３、議第54号米沢市行財政改革推進市民委員会条例の一部改正についてまでの議案３件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、総務文教常任委員会における審査の経過と結果について報告願ひます。

総務文教常任委員長18番齋藤千恵子議員。

〔総務文教常任委員長 18番齋藤千恵子議員登壇〕

○18番(齋藤千恵子議員) 御報告申し上げます。

去る11日の本会議において当委員会に付託されました案件は、議案３件、請願１件であります。

当委員会は、議会日程に従い、19日の午前10時15分から委員会室において、全委員出席のもと、教育長、関係部課長並びに請願の審査においては請願者、紹介議員に出席を求め、開会いたしました。

以下、付託された議案３件について、審査の経過と結果について御報告申し上げます。

初めに、議第52号米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正についてであります。本案は、国家公務員退職手当法及び山形県職員等に対する退職手当支給条例の一部改正に準じ、退職手当の調整額を改定するものであります。

本案に対し、委員から、改正した場合の今年度

影響額は約325万円とのことだが、その額について交付税措置はあるのかとの質疑があり、当局から、基本的に職員給与は交付税の単位費用に含まれるが、全体として盛り込まれるものであるためその影響分が増額されるものではないとの答弁がありました。

本案については意見もなく、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第53号米沢市市税条例の一部改正についてであります。本案は、地方税法等の一部改正に伴い、紙巻きたばこ3級品に係る市たばこ税の特例を廃止するとともに、市民税の減免申請書等の記載事項に個人番号及び法人番号を追加するなど所要の改正を行うほか、規定の整備を図るものであります。

本案については、意見もなく、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第54号米沢市行財政改革推進市民委員会条例の一部改正についてであります。本案は、行財政改革推進市民委員会について、行政経営、行財政改革及び地方創生に関して審議する附属機関とするため同委員会の所掌事務を改めようとするほか、所要の改正を行うものであります。

本案に対し、委員から、委員の構成及び選任の方法について質疑があり、当局から、一つは識見を有する者、もう一つは、その他市長が適当と認める者であり、識見を有する者については、産・官・学・労・金など多方面から委員の選出をお願いする予定であり、その他市長が適当と認める者としては、広く市民から募集するものであるとの答弁がありました。

採決に当たっては、所掌事務一つ一つが重要な課題であるが、充実した審議をしていただき、審議内容についても広く市民から意見を聞くなど、やり方を検討していただくことを望み賛成するとの意見、また、新たな名称となる米沢市行政経営市民会議は、本市の将来を戦略的に決める大切な会議であり、委員の構成についても、さまざま

な専門の方が加わり増員され、より議論の内容も深まると考えることから賛成するとの意見があり、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、当委員会に付託されました議案3件の審査の経過と結果を申し上げ、委員長報告といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの総務文教常任委員長報告に対し、御質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第52号から議第54号までの議案3件を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、議第52号から議第54号までの議案3件は、委員長報告のとおり決まりました。

#### 日程第4 閉会中の継続審査の申し出について

○海老名 悟議長 次に、日程第4、閉会中の継続審査の申し出についてを議題といたします。

総務文教常任委員会委員長から、お手元に配付いたしました申出書のとおり閉会中の継続審査の申し出がありました。

お諮りいたします。

総務文教常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、総務文教常任委員長からの申し出のとおり閉会

中の継続審査とすることに決まりました。

**日程第5 請願第5号年金積立金の安全かつ  
確実な運用に関する意見書提出  
方請願**

○海老名 悟議長 次に、日程第5、請願第5号年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書提出方請願を議題といたします。

この場合、民生常任委員会における審査の経過と結果について報告願います。

民生常任委員長 7 番相田光照議員。

〔民生常任委員長 7 番相田光照議員登壇〕

○7 番（相田光照議員） 御報告申し上げます。

去る11日の本会議におきまして当委員会に付託されました案件は、請願 1 件であります。

当委員会は、議会日程に従い、22日の午前10時から委員会室において、全委員出席のもと、関係部課長、参考人及び紹介議員の出席を求め、開会いたしました。

以下、審査経過と結果を御報告いたします。

請願第5号年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書提出方請願についてであります、本請願は、政府が成長戦略である日本再興戦略などにおいて、公的、準公的資金の運用等のあり方についての検討を掲げ、年金積立金管理運用独立行政法人（G P I F）に対し、リスク性資産割合を高める方向で年金積立金運用の見直しを求めているが、年金積立金は、厚生年金保険法の規定に基づき、専ら被保険者の利益のために長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すべきものであり、日本経済への貢献が目的ではないことなどを理由に政府に対して意見書を提出していただきたいとするものであります。

本請願の審査に先立ち、参考人及び紹介議員から請願の趣旨について意見をお聞きし審査に入

りました。

本請願に対し、委員から、年金積立金は株式等の運用益を利用しながら、安全に運用されるものと思うがどうかとの質疑があり、参考人から、昨年10月にG P I Fの基本ポートフォリオが変更されたが、年金積立金の運用として十分な利益が出ている中で、あえてリスク性の高い株式の割合をふやすことに危惧しているものであるとの答弁がありました。

また、委員から、請願の趣旨で指摘しているG P I Fには保険料の拠出者の意思が反映されていないとは、具体的にどのようなことかとの質疑があり、参考人及び紹介議員から、G P I Fには運用委員会が組織されており、労働者の代表も委員として入っているが、運用委員会はあくまでも理事長の諮問委員会に位置づけられており、委員の意思が十分反映できる形態になっていないと認識しているとの答弁がありました。

そのほか、委員から、年金積立金は、安定的な運用を図ることが法的に定められていると思うがどうかとの質疑があり、参考人から、運用については、厚生年金保険法及び国民年金法に将来の給付に貴重な財源となるものであることに特に留意し、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から、安全かつ効率的に行うことにより将来にわたって事業の運営の安定に資するものを目的として行うものとする規定されているとの答弁がありました。

さらに委員から、株価暴落の危機をどう考えているかとただされ、参考人から、現在リスク性の高い資産構成割合になっていることから、さきのリーマンショックのような事態になればそれ以上の損失になるのではないかと考えているとの答弁がありました。

また、委員から、資産構成のうち株式の割合を上げたことが危険であるとの話だが、少子高齢化の時代の中で、具体的にはどのような運用がよいと考えているかとの質疑があり、参考人から、昨

年10月の基本ポートフォリオの変更は急激な変更となったことから、従来の割合に戻してほしいとの考えであるとの答弁がありました。

さらに、委員から、リスク管理をしながらも現在の運用体制をとっていくことが必要ではないかとただされ、参考人から、あくまでも国に対して要望しているのは年金積立金の安定的な運用であり、運用に当たっては安定的に、慎重に、大事に使っていただきたいと考えているとの答弁がありました。

採決に当たっては、今後、さらに少子高齢化が進めば、支え手の減少に伴い保険料収入も減少し、逆に高齢者の増加に伴い給付の増加もすることから、年金積立金の運用によって得られた利益も活用し安定的な年金給付をしなければ、現在の年金制度は保てないと思うので反対とする意見。また、さまざまな形に分散されて年金積立金が運用されている実態があり、将来的な運用益をある程度確保していくことが次の世代に対する安定的な給付にも貢献していると考えていることから反対との意見。一方、安定的な年金の支給のためにはリスク回避も必要であり、株式運用には株価暴落が伴うことから賛成との意見に分かれ、起立採決を行ったところ可否同数でありましたので、委員会条例第17条の規定により、委員長において、本請願は不採択とすべきものと決しました。

以上、当委員会に付託されました案件の審査の経過と結果を申し上げ、委員長報告といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの民生常任委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

請願第5号に対する委員長報告は、可否同数により、委員長採決において不採択であります。

お諮りいたします。

請願第5号を採択することに賛成の議員の起立

を求めます。

〔賛成者起立〕

○海老名 悟議長 起立少数であります。よって、請願第5号は、不採択とすることに決まりました。

## 日程第6 議第55号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について外3件

○海老名 悟議長 次に、日程第6、議第55号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分についてから日程第9、請願第4号T P P（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の厳守を求める意見書提出方請願までの議案2件、請願2件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、産業建設常任委員会における審査の経過と結果について報告願います。

産業建設常任委員長12番堤郁雄議員。

〔産業建設常任委員長12番堤 郁雄議員登壇〕

○12番（堤 郁雄議員） 御報告申し上げます。

去る6月11日の本会議におきまして当委員会に付託されました案件は、議案2件、請願2件であります。

当委員会は、議会日程に従い、23日の午前9時から委員会室において、全委員出席のもと、関係部課長及び請願の紹介議員にも出席を求め、開会いたしました。

以下、審査の経過と結果について御報告申し上げます。

なお、市道路線として認定しようとする箇所について、審査に先立ち現地調査を行ったことを申し添えます。

初めに、議第55号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分についてであります。本案は、米沢オフィス・アルカディアの未分譲の用地1万6,248.13平方メートルを、米沢市万世町

片子55番地、村正運輸株式会社、代表取締役村山正博氏に1億6,573万円で売却しようとするものであります。

本案に対し、委員から、このたびの購入者は、当該用地に建物を建設し企業に賃貸するということだが、借り受ける企業の現地での業務内容についてただされ、当局から、製品の開発業務が中心であるとの答弁がありました。

また、委員から、今回の賃貸先の使用業務内容が不適当であれば許可はおりなかったのかとの質疑があり、当局から、今回の用地のC-6の区画は、山形大学工学部とともにサイエンスパーク構想の一角と位置づけており、売却に当たり趣旨に合うことを判断したとの答弁がありました。

さらに、委員から、米沢八幡原中核工業団地、米沢オフィス・アルカディアの分譲地に賃貸施設を建てた場合に、入居企業による制限業種の操業を防ぐ施策はあるのかとの質疑があり、当局から、建設前に建築主と協定などを結んで、賃貸であっても制限業種に該当する事業については、除外することをこれから検討したいとの答弁がありました。

本案については、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第56号市道路線の認定についてですが、本案は、一般申請により2路線の新規認定をしようとするものであります。

本案に対し、委員から、大字関根地内の路線のほうで、現地での道路幅の実測に疑義があるとの質疑があり、当局から、事前に舗装部分と舗装されていない部分を含めて、現場の最も有効幅員の狭い部分でも4メートルの幅を確保していることを確認しており、基準に合致しているとの答弁がありました。

採決に当たっては、現地での実測に疑問を持っており反対とする意見と、当該道路は路線全体において基準の4メートルの有効幅員を満たしているとの答弁があり賛成するとの意見に分かれ

たため、起立による採決を行った結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、請願第3号T P P交渉に関する国会決議の順守を求める意見書提出方請願であります、本請願は、T P P交渉に関する国会決議を順守することを政府に求める意見書を提出していただきたいとするものです。

審査に先立ち、紹介議員から補足説明を受け、審査に入りました。

本請願に対し、委員から、請願項目をT P P交渉における国会決議の順守に絞り、交渉から撤退するとの文言を外すことはできないかとただされ、紹介議員から、交渉から撤退することを求める文言は使用せず、国会決議の順守を求める意見書にすることでよいとの答弁がありました。

さらに、請願第4号の願意も国会決議の順守であり、政府に提出する意見書案も統一して発議を一本化できないのかとの質疑があり、紹介議員から、同じ願意の意見書になるので、米沢市議会として一本の意見書にまとめることでお願いしたいとの答弁がありました。

採決に当たっては、国会決議の順守を求める意見書の提出に賛成との意見があり、全委員異議なく、採択すべきものと決しました。

最後に、請願第4号T P P（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の順守を求める意見書提出方請願についてですが、本請願もT P P交渉に関する国会決議を順守することを政府に求める意見書を提出していただきたいとするものであります。

本請願に対し、委員から、T P P交渉の中での医療の分野での問題についてただされ、紹介議員から、お金のない人は保険がきかない医療分野の診療を対象とする民間の医療保険に加入することができずに、結果的に、医療が十分に受けられないことで健康保険の国民皆保険制度の一角が崩れていく懸念があるとの答弁がありました。

また、委員から、T P P交渉の中での金融の分

野での問題点について質疑があり、紹介議員から、アメリカなどの銀行との競争が激化し、農業協同組合の金融部門、地方銀行、信用組合などの経営に多大な影響を与えるおそれがあるとの答弁がありました。

さらに、委員から、地方公共団体の建築部材などの調達に関しての問題点について質疑があり、紹介議員から、地元からの調達に限定することがＴＰＰのＩＳＤＳ条項に違反するということで訴訟になるおそれがあり、地元産材の調達が妨げられる心配があること、また、こうしたことからアメリカの自治体でも、地元の林業を守るためＴＰＰ除外条例などを定めて対抗しようとする動きがあるとの答弁がありました。

本請願については、全委員異議なく、採択すべきものと決まりました。

以上、当委員会に付託されました議案及び請願の審査の経過と結果を申し上げ、委員長報告いたします。

○海老名 悟議長 ただいまの産業建設常任委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

産業建設常任委員長報告中、異議のありました議第56号を除く議第55号、請願第3号及び請願第4号の議案1件、請願2件を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、議第55号、請願第3号及び請願第4号の議案1件、請願2件は、委員長報告のとおり決まりました。

次に、異議のありました議第56号について起立により採決いたします。

議第56号に対する委員長報告は、賛成多数で原案可決であります。

お諮りいたします。

議第56号を委員長報告のとおり決するに賛成の議員は御起立願います。

〔賛成者起立〕

○海老名 悟議長 起立多数であります。よって、議第56号は、委員長報告のとおり決まりました。

## 日程第10 議第57号平成27年度米沢市一般会計補正予算(第2号)外1件

○海老名 悟議長 次に、日程第10、議第57号平成27年度米沢市一般会計補正予算(第2号)及び日程第11、議第58号平成27年度米沢市立病院事業会計補正予算(第1号)の議案2件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、予算特別委員会における審査の経過と結果について報告願います。

予算特別委員長14番鳥海隆太議員。

〔予算特別委員長14番鳥海隆太議員登壇〕

○14番(鳥海隆太議員) 御報告申し上げます。

去る11日の本会議において当予算特別委員会に付託されました案件は、議案2件であります。

当委員会は、議会日程に従い、24日午前10時から委員会室において、各委員出席のもと、当局から市長を初め関係部課長などにも出席を求め、審査を行いました。

なお、各議案の内容につきましては、市長の説明要旨や事項別明細書等で各議員御承知のことと存じますので、その説明を省略させていただき、以下、審査経過の中でもありました質疑、要望等の主なものとその結果を取りまとめて御報告申し上げます。

初めに、議第57号平成27年度米沢市一般会計補正予算(第2号)の歳出であります。補正予算の提案があった款項のほか、事前に質問通告のあ

った款項についても質疑が行われました。

まず、第2款総務費では、建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部が改正されたことにより、不特定多数及び避難弱者が利用する大規模な建築物などについては耐震診断を実施し、平成27年12月までその結果を公表することとなった。このことから、今回、市庁舎の耐震調査が行われ、その結果が報告されたが、市庁舎については、震度6強程度の規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が高いとされる0.3未満であった。行政においては市民の命、職員の命にかかわる大切な判断、見通しが必要であるが、今回耐震改修促進法が改正されてからの診断となったことについて対応に問題はなかったのか。また、危険性の認識はあったのかとして質疑がありました。

第3款民生費では、発達障がい児支援事業として、保健師の保育園等に対する巡回相談を昨年度まで行っていたが、なぜ本年度からなくなったのか。これと同じような事業を県でも実施しているとのことだが、それをしっかりと周知するとともに、市として、保育士が保健師に相談できる現在の体制を継承しながら事業支援の必要性を十分に精査し、来年度に向け検討することが重要と考えるかどうかと質疑がありました。

第4款衛生費では、マイマイガの状況はどうか。当局はその対策として、市民要望に応えられる施策をどう考えているか。また、農作物への影響はどうかとして質疑がありました。

第6款農林水産業費では、おもしろなショップ事業については開始から6年が経過し、検証が必要と思われるが、事業の目的をどのように認識しているか。また、各施設での実績はどのようになっているのか。アンテナショップでは、農家において売れるものの調査ができ、販路拡大を図ることのできる事業であり、今後どのように展開していくのが大切である。また、米沢牛や米など、米沢の強みを生かした計画的な事業展開を図って

いく意味でも、農業振興計画を早期に策定することが重要と考えるがどうかとして質疑がありました。

また、有機栽培で使用する堆肥について、堆肥に使用できない原料が混入していたという発表が農水省からあり、本市の農家も利用しているメーカーが指摘を受けたという情報を農林課では把握しているのか。有機栽培のJASの認定を受けられない可能性もあり、今後の販売におけるの障害となるとともに交付金への影響も考えられ、農家にとって莫大な被害が発生するおそれがあるが、どのように考えているのかとして質疑がありました。

さらには、米沢元気村農業体験について、ことしの実施状況はどうか。人口減少への取り組みとして、本市に移住を促進するため農業に人を引き込む対策が必要ではないかとして質疑がありました。

また、熊の出没情報が多くなっている現況に対し、住民に対する警告、児童・生徒の安全性の確保とともに猟友会との連携が非常に大切なことから、地域との情報交換を含めた十分な連携が必要と考えるがどうかとして質疑がありました。

さらには、先日の笹野町の山林火災で、林道が整備されていないため消火活動に影響が出た。緊急事態はいつ起こるかわからず、ことしは県から林野火災多発警報も出ていることもあり、林道整備は緊急に行わなければいけないと考えるがどうかとして質疑がありました。

また、現在の松くい虫被害の状況及び今後の早急な対策の必要性と、最近被害が拡大している原因について質疑がなされました。

第7款商工費では、企業誘致活動における日本立地センターへの業務委託の必要性についてどのように考えているのか。また、委託を行う場合は、今までとやり方を変える必要があるのではないかと質疑があり、さらに市長のトップセールスを廃止して、財政健全化等のほかの課題解決に取り組むべきではないかとして質疑がありました。

また、道の駅について、国から重点道の駅に指定されたメリットが見えてこない。万世大路や栗子隧道の顕彰等、国と市の取り組みについてどのように考えているのか。道の駅の建設予定では、埋蔵文化財の発掘調査が予定されていると思うが、道の駅の完成まで間に合うのか。予算を含め検討を要するのではないか。駐車場の計画台数について高速バス利用者等の駐車場としても利用する予定になっているが、駐車スペースが少な過ぎるのではないか。道の駅をゲートウエーとして市内への誘客を図ろうとするときに、国道13号以西については、現在でも常に渋滞が発生している状況にあり対策が必要ではないか。また、排水対策はどうかや、若者の創業支援としての活用はどうかとして質疑がありました。

さらには、上杉博物館において名刀「五虎退（ごこたい）」の展示が決まったことにより、全国刀剣ファンの来市が想定される。その他のイベントも含め、今後いかに米沢を売り出して観光に結びつけていくか。観光関係者だけではなく、市民の協力を得るようにしていかなければいけないと考えるがどうかとして質疑がありました。

第10款教育費では、教諭の私物パソコンの持ち込みについて、なぜ持ち込みを可としているのか。本市及び県においては、私物パソコンの使用は禁止しているのに、教育現場のみ許可されているのはおかしいのではないか。今回のような事故を防ぐためにも、全てのパソコンを公費で緊急に整備するべきと考えるがどうかとして質疑がありました。

また、多目的屋内運動場の人工芝張りかえ工事が決まったが、工期が9月から11月までとされており、3カ月間も使用できないのは大会等に支障があるので、工期短縮を願いたいがどうかとして質疑がありました。

以上が、議第57号平成27年度米沢市一般会計補正予算（第2号）に対する審査の過程の中でありました質疑、要望の主なものでありますが、議第

57号につきましては、全委員異議なく、原案どおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第58号平成27年度米沢市立病院事業会計補正予算（第1号）につきましては、質疑もなく、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

以上、当予算特別委員会に付託されました議案2件の審査過程の概要と結果を申し上げ、委員長報告といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの予算特別委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

これより、討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第57号及び議第58号の議案2件を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、議第57号及び議第58号の議案2件は委員長報告のとおり決まりました。

## 日程第12 発議第5号TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の順守を求める意見書の提出について

○海老名 悟議長 次に、日程第12、発議第5号TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の順守を求める意見書の提出についてを議題といたします。

この場合、提出者から提案理由の説明を求めます。提出者21番高橋壽議員。

〔21番高橋 壽議員登壇〕

○21番（高橋 壽議員） ただいま上程になりま

した発議第5号T P P（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の順守を求める意見書の提出についてであります。本案は、平成25年4月の衆参農林水産委員会で採択された国会決議を順守することを求めて、政府に対し意見書を提出しようとするものであります。

以下、意見書案を朗読して、提案理由の説明にかえさせていただきます。

〔別紙 発議第5号朗読〕

以上であります。議員各位の御賛同をお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○海老名 悟議長 ただいまの提出者の説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 なければ、議員間討議を終結いたします。

次に、討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

発議第5号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、発議第5号は原案のとおり決まりました。

### 日程第13 発議第6号米沢市議会会議規則の一部改正について

○海老名 悟議長 日程第13、発議第6号米沢市議会会議規則の一部改正についてを議題といたします。

す。

この場合、提出者から提案理由の説明を求めます。提出者13番島軒純一議員。

〔13番島軒純一議員登壇〕

○13番（島軒純一議員） ただいま上程になりました発議第6号米沢市議会会議規則の一部改正についてであります。本案は、女性議員が出産のため本会議及び委員会を欠席する際の規定を新たに設けようとするものであります。

また、別表に規定していた協議の場から、廃止となった悪臭問題特別委員会協議会についての規定を削除しようとするものであります。

以上であります。議員各位の御賛同をお願い申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

○海老名 悟議長 ただいまの提出者の説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 なければ、議員間討議を終結いたします。

次に、討論に入りますが、通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

発議第6号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○海老名 悟議長 御異議なしと認めます。よって、発議第6号は原案のとおり決まりました。

### 日程第14 議員派遣の件について

○海老名 悟議長 次に、日程第14、議員派遣の件についてを議題といたします。

議員派遣につきましては、お手元に配付しておりますとおり、米沢市議会会議規則第167条第1項の規定により決定いたしますので、御了承願います。

**市長挨拶**

○海老名 悟議長 以上で、本定例会に付議されました案件は全部議了いたしました。

閉会前に、市長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 市議会6月定例会の閉会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

去る6月11日に招集いたしました本定例会は、本日、全日程を終了いたしました。20日間にわたる会期中、提出いたしました案件について、終始真剣な御審議をいただき、厚く御礼申し上げます。

審議の過程で賜りました重要な御指摘、御意見等につきましては、今後の市政に十分反映していきたいと考えております。

会期中に、NHK木曜時代劇「かぶき者慶次」が終了しました。4月から連続11回放送されたこのドラマは、全国津々浦々に米沢の魅力をたっぷり伝えてくれました。

また、このドラマのテーマは愛と義であったように思います。父と子の愛、夫婦愛を初め、さまざまな愛が描かれました。そして、侍はいかに生きるべきか、人間はいかに生きるべきかという義の心を主人公が身をもって示しました。

6年前の「天地人」に引き続き、再び米沢から愛と義が日本国中に発信されました。私たちは、愛と義のまちの旗印を高く掲げながら米沢の有するたくさんの魅力ある資源を十分に生かして、発展を図ることが肝要だと思います。議員各位の御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、各位の御健勝をお祈り申し上げ、御礼の御挨拶とさせていただきます。

まことにありがとうございました。おしょうしな。

**閉 会**

○海老名 悟議長 これをもちまして、平成27年6月定例会を閉会いたします。

長期間にわたり、御苦勞さまでした。

午前11時54分 閉 会